



Vol.45

CONTENTS

05 研究室探訪

学びへの
モチベーションを高める
自主学習システムを開発

生活環境デザイン学科 石原 久代教授

06 クローズアップ 梶大生

「世界コスプレサミット」
おもてなし学生実行委員会
広報部リーダー

メディア情報学科 3年 新美 瑛里子さん

12 就活NOW!

就活生突撃レポート

生活環境デザイン学科 4年 小西 明香里さん

15 OG INTERVIEW

東尾張病院 臨床心理士

心理学科卒業 木村 紗彩さん

特集

地域や企業とつながる 社会連携プロジェクト



地域や企業とつながる社会連携プロジェクト

社会連携とは

本学が考える社会連携とは、専門性豊かな各学部・学科の知識や研究成果を広く社会に還元し、新たな社会的価値の創造に貢献すること。平成28年4月には、新たに「社会連携センター（詳細はP.4へ）」を開設し、地域社会や産業界との双方向の連携をより一層強化していきます。

これまでのプロジェクトインナップ

「社会貢献」や「社会連携」の意識は広く学生に浸透し、これまでにも各学部・学科やゼミ、サークルが、地域社会や企業と協働して多彩なプロジェクトを展開してきました。「専門性」と「学生ならではの視点」を生かしたアイデアは高い評価を受け、社会からのニーズは年々高まっています。

活動推進

大手書店に店頭展示を提案



桜大図書館ボランティア × 丸善 × 三省堂

大学生にもっと読書を楽しんでもらおうと、本学のライブラリーサポーターが大手書店とコラボ。「女子大生オススメ本コーナー」を設置するほか、中・高生、大学生の親世代など、より広い読者層の開拓を目指した書店展示を提案しました。

商品開発

暑さを乗り切る!
4種のカラフルVegeBox



管理栄養学科 × ベーカリー店 ジョアン

本学と星ヶ丘三越が進める「食を通じた星ヶ丘の街の活性化」を目指した取り組みの一環として、ヘルシーなランチBOXを管理栄養学科の学生、院生が考案。野菜、魚介、肉、卵をバランスよく組み合わせた夏野菜サンドとして販売し人気を集めました。

地域活性

灯りアート動物園



桜山デザイン研究会 × 東山動植物園

東山動植物園とタッグを組んで、「光」を通したイベントを手掛けるデザイン研究会。夏に開催された「ナイトZOO」では、象やペンギン、コアラなど可愛い動物たちの「灯りアート動物園」を企画し、多くの来場者を楽しませました。

企画提案

マークサンプルツール制作



現代マネジメント学科 × DHC

現代マネジメント学科の東ゼミを中心とする学生有志が、DHCおよび他大学と協働し、就活マークのサンプルセットを広く手に取ってもらうためのツール(リーフレットと袋)を企画制作。その後開催した「就活マークアップ講座」で利用されたほか、全国各地の大学で配布されました。

地域社会の一員としての自覚を持ち、日頃の感謝をカタチに。
平成27年度に行われた地域との多彩なプロジェクトをご紹介します。

星が丘テラスのイルミネーションを制作

生活環境デザイン学科 × 星が丘テラス(名古屋市千種区)

クリスマスの時季、星が丘テラスを幻想的に彩る美しいイルミネーション。平成25年からスタートしたこのイベントは、星が丘テラスとのコラボレーションのもと、生活環境デザイン学科の学生が制作を担当。今では毎年の恒例行事となっています。平成27年は、「サンタクロースの住む町」をテーマに、オリジナルのおとぎの世界を創出。ストーリー性のあるイルミネーションが、多くの住民や買い物客の心をほっこりと温めました。



Interview

制作に真剣に向き合う強い想いが、作品のクオリティや評価に反映されることを実感しました。点灯式当日は雨でしたが、大勢の人が観に来てくださり本当にうれしかったです。

4年 山田実奈さん



わかりやすい財政状況の公表をめざして

現代マネジメント学科 星野ゼミ × 日進市

「地域の財政状況を分かりやすく伝え、若い世代の人にも関心を持ってもらいたい」。そんな思いから、現代マネジメント学科の星野優太教授のゼミの学生たちは、日進市との連携プロジェクトに挑戦しました。平成28年3月の報告会では、同市の公共資産の老朽化状況や、市の借金などをまとめた、学生の企画・制作によるリーフレットを発表。市職員の方の評判も上々で、日進市役所と日進市立図書館に設置されたほか、同市WEBサイトでも公開されています。



Interview

今回の活動では、財政状況の分析に加え、それを「わかりやすく伝える」ことに苦心しました。ゼミ長として仲間の意見をまとめた経験と合わせ、相手の立場で物事を考える視点が備わりました。

4年 吉川加奈子さん



白鳥庭園PRビデオを制作

メディア情報学科 栢窪ゼミ × 名古屋市

白鳥庭園の美しさを世界に発信するため、メディア情報学科の栢窪優二教授のゼミが中心となり、名古屋市と連携・協力してPRビデオの制作に取り組みました。作品は、長さ6分のハイビジョン制作で、学生2人が白鳥庭園の魅力をリポートしたもの。日本語版に加え、本学の外国人教員・留学生の協力を得て英語版、中国語版も制作しました。完成作品は名古屋市公式HP、本学YouTubeで公開中。メディア情報学科と名古屋市は今年度も連携を続けます。



Interview

リポーター、編集、英語版ナレーションなどを担当しました。作品は市の方に高評価をいただき、続く2作目として「堀川フーラフェスティバル」を制作。引き続き名古屋の魅力を発信します!

4年 安立希望さん



多様な分野の企業と協働し、実社会のさまざまな課題に挑戦!
平成27年度も専門性を生かしたユニークなプロジェクトが行われました。

スイーツ10ブランドと和・洋菓子の商品開発

管理栄養学科 × 松坂屋名古屋店

管理栄養学科の1~4年生23名が、松坂屋名古屋店と協働し、同店に出店するスイーツ10ブランドと、和・洋菓子の商品開発に挑戦しました。完成したスイーツは、松坂屋名古屋店の「食品祭」で発売。学生たちのアイデアが詰まった商品はどれも好評で、中には開店2時間で完売したものもあるほど。当日の販売にも参加した学生たちは、「自分たちが手掛けた商品を買っていただけすると本当に嬉しい」と、開発に携わった喜びを噛みしめていました。

【協力ブランド(順不同)】パステル・ミュゼ、マミーズ・アン・クール、アトリエ・ド・フロマージュ、モロゾフ、ユーハイム、ZARAME、デメル、美濃忠、虎屋ういろ、Beans Lab(ビーンズラボ)あん



Interview

商品開発に興味があり参加しました。自分のアイデアが商品となる喜びや、商品開発には広い視野と知識が必要なことを改めて実感。今後もレシピコンクールなどに積極的に挑戦していきたいです。



3年 岡本朱音さん

英語版リーフレットを制作

国際コミュニケーション学部 × 名古屋綜合市場

学んだ内容を実社会に役立てる「英語アウトプット活動」を進める国際コミュニケーション学部。その一環として、同学部の学生が名古屋綜合市場の英語版リーフレットの制作に挑戦しました。担当の木村隆教授の指導のもと、学生たちは市場内約30店舗を取材し、英語で原稿を執筆。市場関係者やデザイン会社と協力しながら編集にも参画しました。リーフレットは平成28年8月に発行され、同市場の海外への情報発信や外国人誘客に活用される予定です。



Interview

市場の方がとても温かく、「絶対良いリーフレットを作るぞ」と頑張りました。制作では「食感の英語表現」など授業で学んだ知識をフル活用。読むだけで食材の特徴が分かる仕上がりに満足しています!



4年 水野二奈さん

旅行商品を共同開発

現代マネジメント学科 ×

日本航空 × 近畿日本ツーリスト個人旅行

現代マネジメント学科の2、3年生23名が6チームに分かれ「20代、30代女性に向けた・まち歩き北海道」の旅行商品を考案しました。実際に北海道を訪れて練った企画は「大人女子」や「動物に出会う」などをテーマにしたユニークなものばかり。その中から富良野周辺の魅力を紹介したチームが最優秀賞に選ばれ、商品化されました。パンフレットには学生が撮影した写真も掲載され、北海道旅行の魅力を一層引き立てています。



Interview

実際に北海道を訪れて現地の人しか知らない観光地を見つかり、適正な価格を考えるなど、観光プランの企画制作を一から学べました。この経験を就職活動にも生かしたいと思います。



3年 寺山桃子さん

平成28年度 事例紹介
今年度もさまざまな社会連携プロジェクトが始動しています。

旅行商品開発プロジェクト

3回目となる日本航空株式会社との連携は、全学部から参加者を公募。「学生が考える、本当に行きたい学生旅行」をテーマに旅行商品を提案し、実際に商品として販売予定。

栃大×日本航空×
JTB国内旅行企画

セレクトショップ 『にしやまーゼ』営業中

大学近隣の西山商店街で、生活科学部、現代マネジメント学部、教育学部の学生が、さまざまな商品やサービスを提供。12月まで営業予定。

生活環境デザイン学科 村上ゼミ×
川野ゼミ×西山商店街

地域発展につながる 絵本制作プロジェクト

学生が絵本の企画やストーリー補助、取材を行い、グラフィックがデザインを担当。資金集めとしてクラウドファンディングにも挑戦予定。

現代マネジメント学科 星野ゼミ×
デザイン会社グラフィック

社会連携センターってどんなところ？

平成28年4月、エクステンションセンターを発展的に改組し、地域社会との窓口として新たな一步を踏み出しました。

社会連携センター概要

地域・社会との連携を強化するため、平成28年4月、従来のエクステンションセンターを改組し、開設した「社会連携センター」。地域や社会からのさまざまな要請に、より柔軟に、スピーディに応え、地域社会の活性化、持続的発展に貢献することを目的としています。業務内容としては、これまでのエクステンション事業に加え、地域・社会との連携事業の窓口として、情報の収集・発信から、連携活動の企画や連携事業所の開拓、共同研究・受託研究の調整へと、段階的に進めていく計画です。将来的には、当センターがさまざまな地域や企業をつなぐ“ハブ”として機能し、本学の社会連携活動が、社会に新しい価値や発見を生み出す原動力となるよう、スタッフ一同尽力していきます。

社会連携センター長 メッセージ



社会連携センター長
向井 一夫 教授

今年4月より、社会連携センターがスタートしました。以前から本学は、近隣の自治体や企業からさまざまな要請をいただき、積極的に社会連携活動を進めてきましたが、その多くが各学部やゼミなどで個別に行われていました。今回、当センターに窓口を一元化することで、社会連携活動に関わるすべての情報が集約されます。これにより、より組織的な対応が可能になるため、今後は「社会貢献」と「大学の教育・研究活動の活性化」を、より高い次元で融合させた多様なプロジェクトを発信していきたいと考えています。もちろん、従来から続く樅山オープンカレッジについても、「社会に開かれた学びの場」として魅力ある講座を紹介していきますので、学生のみなさんは今まで以上に有効に活用して欲しいと思っています。

樅山オープンカレッジについて

「新時代に社会貢献できる学園の新しい可能性を見出していくこと」をコンセプトに、平成14年4月にスタートした樅山オープンカレッジ。年齢、性別、学歴などを問わず誰でも参加できるため、本学学生はもちろん、たくさんの地域の方々に親しまれています。プログラムは、知識や教養を深める「カレッジ独自講座」と、就職支援や資格取得をめざす「キャリアアップ講座」からなり、平成28年度は合計107講座を開講しています。学生に人気のキャリアアップ講座は、P.13の「Info! 社会連携センター」で詳しく紹介しています。

各講座の詳細は、「社会連携センター」ホームページからご覧いただけます。
社会連携センターHP:<http://soc.sugiyama-u.ac.jp>



オープンカレッジの
お申込みを受付中です！



研究室探訪

生活環境デザイン学科 | 石原 久代教授

学びへのモチベーションを高める 自主学習システムを開発

専門分野は、アパレル設計・制作、被服心理学で、近年は、科学研究費助成研究として、被服製作を支援するマルチデバイス型 e-ラーニングシステムの開発を行っています。パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスにも対応し、学生がいつでもどこでも学習できるコンテンツを考えています。具体的には、授業を欠席したり、作業が遅れている学生が、被服の製作方法を動画で確認できたり、アニメーションで製図の引き方を練習できるなど、授業の補完的要素を担い、また、学生の資格取得対策などの自主的学習として学びへのモチベーションを高める役割が期待されます。このシステムでの学習により、色彩検定やカラーコーディネーターの資格合格率が格段にアップした実績があるので、幅広いe-ラーニングシステムにもコンテンツを導入し、今後さらに充実させていきたいと考えています。また、これらを利用し、アパレル分野において、社会に向けたコンテンツも発信していきたいと考えています。

3、4年生を対象としたゼミでは、現在、電子コンテンツだけでなく、靴形状が無意識の立位姿勢に及ぼす影響、和服と洋服の区分に関する要因の分析、ファッション雑誌における衣服提示方法が商品イメージに及ぼす影響などをテーマに扱っています。

研究の過程において、理解できない点があったり、失敗したり、試行錯誤を繰り返すことも多いと思いますが、学生の皆さんには何かを解き明かす楽しさをぜひ味わってほしいです。

PROFILE 石原久代教授 Hisayo Ishihara

樫山女学園大学大学院家政学研究科修了。名古屋女子大学家政学部教授、名古屋学芸大学メディア造形学部教授を経て、平成28年4月から本学生生活科学部生活環境デザイン学科教授に着任。

MY FAVORITE

【ペット】

現在、夫と子供のほか、3歳と3歳半のコリー2匹と一緒に暮らしています。30キロ級のわんぱく犬で、家中を破壊しながら走り回っていますが、一緒にいてとても癒されます。



【コミック】

子どもの頃から漫画が好きで、読み続けています。特に、医療や歴史系の漫画が好きです。



【卓球】

卓球は、中学から大学1年まで部活で真剣に取り組み、数々の成績を収めましたが、今は温泉卓球程度です。写真は、大学時代に使っていたラケットです。



石原ゼミ Student's VOICE

学生の意思を尊重した学びと、明るい雰囲気が魅力

授業でデザインには機能性と美しさが重要だと学び、人間にとっての使いやすさが機能性につながるのではないかと考え、人間工学に興味を持ちました。卒業研究では靴の形状が無意識の立位姿勢に及ぼす影響について調べる予定です。

石原ゼミの良いところは、自分のやりたい研究ができる点だと思います。先生はそれぞれがやりたいことを尊重し、それに沿った助言をくださいます。やさしく、気さくな人柄で、相談などもしやすく、ゼミの雰囲気はとても良いです。ゼミ生も仲が良く、ゼミがないときにも自然とゼミ室に集まります。就職活動などで疲れているときは、その明るい雰囲気に元気をもらいます。将来は、ものづくりのメーカーか商社で働きたいと考えています。



生活環境デザイン学科4年 五十住 千明さん

3年新美瑛里子さん
メディア情報学科



「世界コスプレサミット」 おもてなし学生実行委員会広報部リーダーとして

世界のコスプレイヤーが一堂に会し、ナゴヤから新たな国際交流の形を創造する「世界コスプレサミット(WCS)」は、2003年に誕生しました。この大会に参加する各国代表を名古屋の街全体でもてなし、イベントを盛り上げていく「WCSおもてなし学生実行委員会」に大学1年生の時から参加しています。名古屋観光をはじめ、日本食や抹茶、浴衣の着付けに挑戦するなどして、日本、そして名古屋の文化を存分に楽しんでもらえる企画を次々に立ち上げ、実践してきました。

3年経った今、実行委員会広報部リーダーとして、団体Facebookの更新、ホームページの管理、委員会に新しく参加を希望する1年生への説明会などに携わっています。特にFacebookの記事は、参加各国でこのイベントを見守るコスプレイヤーたちにもわかりやすく伝わるように日本語と英語の二か国語で更新するほか、説明会では、自分の経験を交えながら、動画や写真を使って活動を紹介しています。このように広報部を取りまとめる際にも、メディア情報学科で学んでいる情報伝達や広報の知識がとても役立っています。来年度は、学生実行委員会の代表を務めることになりました。WCSの魅力をさらに世界に向かって発信していく様子に頑張ります。

コスプレを通じてもっと名古屋から サブカルを盛り上げたい

今年も、WCS期間中の9日間、世界30の国と地域の代表を名古屋で温かくお迎えできるよう、大会を盛り上げる多彩なイベントを企画し、親睦を深めます。担当国の代表に、「いつでも遊びにおいて！」と彼らの自宅のカギを渡された時には驚きましたが、「好きなものが同じだからこそ言語を超えてつながることができる」、そう感じた瞬間でもありました。実行委員会での経験を通じて、多くの人と出会うことで、英語の苦手意識も薄れ、人前に立つことにも積極的に取り組めるようになりました。

今後は、地元とアニメのコラボレーションなどを通じてサブカルチャーを名古屋からもっと盛り上げる活動をしていきたいです。日本では、まだ認知度の低いコスプレ文化が、アニメ制作会社などの後押しを得てたくさんの人々に応援してもらえるように成長していったらうれしいです。そうすれば、「好きなものが同じだからこそつながれる」という輪がもっと広がっていくと思います。

(取材:新聞報道部 鈴木 綾)

世界コスプレサミット(WCS)2016

7月30日(土)～8月7日(日)開催。公式サイト <http://worldcosplaysummit.jp/>
WCSおもてなし学生実行委員会メンバー募集中! wcs.studentcorp@gmail.com



実行委員会のスタッフTシャツ。

イラストは漫画家の清原紘先生と岩田メル先生に依頼しました。



担当したイタリア代表。彼らが入賞したときには、WCSのために活動してきてよかったです!と感動しました。



(左から)昨年のWCSパンフレット、応援旗、各国代表と学生実行委員会メンバーに限定配付された“特製”思い出出フォトブック。

CLUB INTRODUCTION

演劇部



すべてが大切な役割

ひとつのジャンルに拘らず、さまざまな芝居に挑戦することで、全体としてだけでなく、個々の可能性も広げていこうと突き進む演劇部「劇団ヒヨコ」。孵化するごとく、新しい姿を見せるべく、年に2回の公演に向け、部員21人が日々練習に励んでいます。

舞台を完成させるには、役者だけでなく、演出や舞台監督、音響や照明、大道具などさまざまな役割があり、どれひとつとして欠かすことはできません。台本は、既成のものを使用することが多い中、10月の桜大祭では、部員オリジナルの創作台本で公演に挑みます。また、春には4年生が主体となった卒業公演もあります。外部での公演の際には、本番1週間前から実際に本番で使用する小劇場で稽古を行います。なかなか意見がまとまらず、思うように進まないこともありますが、部員全員でひとつの公演を作り上げていく醍醐味がそこにはあります。

より多くの人に観てもらうために

演劇部がいつも心がけていることは、楽しく、仲良く活動すること。同学年だけでなく、他学年との交流も盛んで、部員にはそれぞれ、入部の際に先輩に決めてもらったニックネームがあり、ユニークな名前で呼び合うこともあります。そんな雰囲気の良さが、演じている自分たちも楽しい、見ていても楽しいという演劇部が目指す舞台作りにつながっています。

今後の目標は、より多くの人に公演を観てもらうこと。劇団ヒヨコを知ってもらうため、ブログやツイッターでの宣伝活動にも力を入れています。シリアルからコメディまで、幅広いジャンルの公演を手がけ、新しい姿を見せ続ける演劇部。劇団ヒヨコの進化はまだまだ続きます。

(取材:新聞報道部 高橋 奈央)

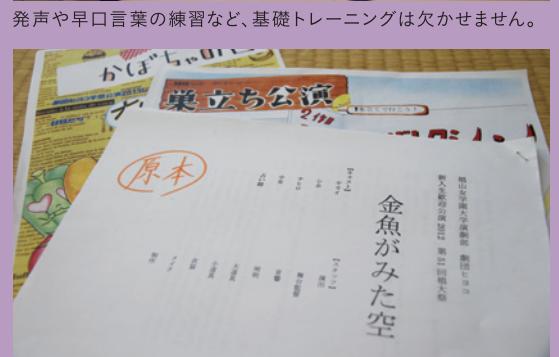
劇団ヒヨコ

HP: <http://www.st.sugiyama-u.ac.jp/~hiyoko/>

Twitter: https://twitter.com/hiyoko_drama

桜大祭 演劇部公演

日程: 10月15日(土)、16日(日) 1日2回公演(時間未定) 会場: 国際108教室



演出担当者がオーディション方法を決定し、それぞれのスタッフや役者を選びます。



楽しく、仲良くがモットーです。



イベント

平成27年度卒業証書学位記授与式

3 月15日(火)、名古屋国際会議場センチュリーホールにおいて、大学および大学院の卒業証書学位記授与式が行われ、1,404名(大学1,375名、大学院29名)が旅立ちました。この日、卒業・修了を迎えた大学生と大学院生は、恩師からひとりひとり学位記を受け取り、友人らと共に卒業の喜びをかみ締めていました。



イベント

平成28年度入学式

4 月4日(月)、名古屋国際会議場センチュリーホールにおいて、大学および大学院の入学式が行われ、新入生1,490名(大学1,472名、大学院18名)が参加しました。森棟公夫学長は、「学問をすることの楽しさや喜びを味わい、大いに知的な冒険の旅をしてください。」とお祝いの言葉を述べました。



イベント

第34回楣山フォーラム「メタボ予防の新たな展開」を開催

6 月11日(土)に、第34回楣山フォーラム「メタボ予防の新たな展開」を開催し、204名の方々にご参加いただきました。

はじめに、香川大学副学長で同大学医学部細胞情報生理学教授の徳田雅明氏が、「内臓脂肪症候群」とも呼ばれるメタボリックシンドローム(以下「メタボ」)の大きな要因となっている、インスリンの働きの不足に焦点を当て、発症の仕組みや予防について説明されました。砂糖に代えてカロリーゼロの機能性糖質「希少糖」を活用することで、血糖値の上昇や内臓脂肪の蓄積を抑える効果があることをお話しされました。

次に、本学生活科学部教授で楣山女学園食育推進センター長の内藤通孝氏は、若者にとって身近なハンバーガーとコーラという組み合わせを例に、脂質と清涼飲料水によく含まれる果糖を同時に摂取すると、食後の脂質代謝が遅れ、動脈硬化を促進する危険因子である食後中性脂肪の高い状態が長引くこと、それを繰り返すことは、将来、メタボや動脈硬化発症に繋がることを、わかりやすく説明されました。

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター栄養管理部・臨床栄養主任・臨床研究主任の木下かほり氏は、肥満や高血糖などを防ぐために、糖分の多い清涼飲料水を摂りすぎないことや、高血圧を防ぐために、だしや香辛料、香味野菜をうまく活用し、食べる直前に味をつけるなど、減塩の工夫についても説明されました。

参加者からは、「希少糖や、中性脂肪と糖の食べ合わせなど、知らなかったことを知る機会となった。」などの感想が寄せられ、新たな知見を得られたようです。





管理栄養学科

味の素株式会社との産学連携プロジェクトを店頭PR

味の素株式会社(本社:東京都中央区)による「ラブベジプロジェクト」に参加した管理栄養学科の学生が、アピタ岩倉店(岩倉市)とフィール高辻シャンピアポート店(名古屋市昭和区)で、一般消費者の方々にプロジェクトのPRを行いました。

ラブベジプロジェクトは、東海地方が県民一人あたりの野菜の摂取量が少ないことから、同社が野菜を多く摂取できるレシピを情報発信し、野菜をたくさん食べてもらおうという取り組みです。管理栄養学科はレシピ提供で協力し、11月には学内コンテストを実施。参加学生が、プロジェクトの普及や実際の企業の販売展開を学ぶため、PR活動に参加しました。3月6日(日)には、アピタ岩倉店で学生2名が店頭に立ち、プロジェクトとレシピを再現した試食を積極的に紹介し、ラブベジプロジェクトの普及に一役買いました。



国際言語コミュニケーション学科／表現文化学科

国際コミュニケーション学部がジャナグルコンサートを開催しました

6月20日(月)、国際コミュニケーション学部が、伝統音楽を通して、アフリカ・ジンバブエの子どもたちと交流する「ジャナグルコンサート2016」を開催しました。今回で3回目となるこのイベントは、異国の文化に興味をもってもらうことを目的に企画され、「ジャナグルプロジェクト」として、国際コミュニケーション学部の学生が、パンフレットやポスターの作成など、開催までの準備と当日の運営を行いました。

はじめに、ジンバブエの「ジャナグル・アートセンター」の代表、高橋朋子氏が講演を行い、ジンバブエの現状や、民族音楽、舞踊グループ「ジャナグル」の活動を紹介しました。その後、ジャナグルのみなさんが、伝統的な歌と踊りを披露しました。参加したみなさんは、手拍子をしながら、迫力あるパフォーマンスを体感し、また、衣装や楽器に興味を持ち、実際に触らせてもらうなど、ジンバブエのみなさんと交流を深めました。



人間関係学科

社会福祉士国家試験で全国私立大学現役合格率トップ

第28回社会福祉士国家試験の結果が発表され、人間関係学科の4年生16名が合格。合格率は88.9%となり、全国の私立大学でトップの現役合格率で、本学でも過去最高の結果となりました。また、既卒生を含めた総数による合格率は59.3%で、全国の女子大学ではトップ、私立大学でも3位となり、同試験の合格率26.2%を大きく上回る結果となりました。これは、学生の努力と本学のサポートが大きく実を結んだものです。

人間関係学科では、20名まで社会福祉士国家試験受験資格の取得ができるカリキュラムを設置。1年次の施設見学から始まり、現場の方を授業に招くなどして、モチベーションを高め、3年次から模試形式のテストを繰り返します。4年次からは、毎週行われる国家試験対策講座など徹底した受験指導や社会連携センターによる対策講座の開講など、学科独自、大学全体でのサポートにより国家資格取得の応援をしています。



現代マネジメント学科

名古屋税理士会の支援による 「租税教育講座」が開講

名 古屋税理士会の会員が講師を務める租税教育講座が、4月12日(火)に開講しました。

この租税教育講座は、日本税理士会連合会の指針の一つである「租税教育の推進」をきっかけに、3月に名古屋税理士会と本学とで覚書を締結し始まったものです。

本講座は、学生に税というものを身近に感じてもらい、税金の使われ方に対しても自ら意思表示を行い、税に対する意識を高めてもらうことを目的とし、現代マネジメント学部の「現代マネジメント研究B」として全15回開講されます。

第1回目の講座では、名古屋税理士会 租税教育推進部長 大川雅彰税理士が講師を務め、「日本の財政」をテーマに講義が行われました。授業中、ジュラルミンケースに入った1億円のレプリカが披露され、受講した学生は、税の基本的な知識を学ぶと同時に、お金の重みも学びました。



看護学科

国家試験合格率 看護師99.0%、保健師100%達成

第 105回看護師国家試験および第102回保健師国家試験の結果が発表され、看護師は現役合格率99.0%、保健師は現役合格率100%となりました。3期生となる平成27年度の卒業生は105名。看護師国家試験では卒業生全員が受験、保健師国家試験は資格取得者全員の15名が受験しました。昨年に引き続き、学生の弛まぬ努力と本学のサポートが高い合格率として実を結んだ結果となりました。

看護学部では、1年次より国家試験合格に向けての学修支援と意欲継続のためのサポートを実施。WEBを用いた学修システムを中心に国家試験対策を総合的にサポートしています。



文化情報学科

司書・司書教諭課程を学ぶ学生たちが 小学校で読み聞かせボランティアを実施

6 月20日(月)、文化情報学科の福永智子教授と司書・司書教諭課程を履修する学生16名が名古屋市立西山小学校(名東区)で読み聞かせボランティアを行いました。

このボランティアは司書・司書教諭を目指す上で、本や読書の魅力を子どもたちに伝える体験をして欲しいと福永教授が企画。今年で3年目となるボランティア活動です。

学生たちは2年生の7クラスに分かれ読み聞かせを実施。学生たちはそれぞれ2冊の絵本と紙芝居1点を読み、児童たちは興味津々に学生たちの話を聞いていました。担任の先生が読み聞かせ後にそれぞれの絵本の感想を聞くクラスでは、子どもたちは元気良く手を挙げて、感想を発表していました。参加学生からは「反応がすぐ返ってきてとてもやりがいを感じました」と手ごたえを感じる声や「児童同様に読み手が楽しむことが大切だということが分かりました」「司書の魅力を改めて見直しました」と新たな発見の声が聞かれ、子どもたちとのふれあいを通した本や読書の素晴らしさを学ぶ機会となりました。



教育学部

熊本地震被災者支援コンサートを 行いました

4 月27日(水)、28日(木)の2日間、教育学部で熊本地震被災者支援コンサートを行いました。27日(水)には、教育学部の宮田俊雄教授がシューベルトの「ピアノソナタ第19番ハ短調」の演奏を披露。28日(木)には、教育学部音楽コースの学生30名が合唱を披露し、「花は咲く」、「ほらね、」の2曲を歌い上げました。

また、「がんばろう熊本」を合唱葉に、両日とも教育学部の学生が義援金の募金を呼びかけ、多くの方にご協力いただきました。



教育学部生による合唱の模様は、YouTubeでご覧いただけます。
<https://www.youtube.com/watch?v=VWZ4ruChsCO>



就活 NOW!

平成27年度 就職結果

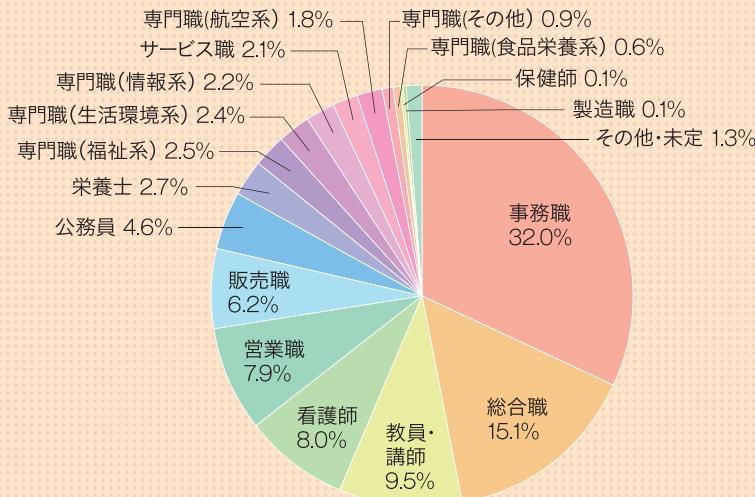
就職活動に関する情報を届けます。

本学では、各学科の特色や専門性を生かし、卒業後の進路を見据えたキャリア形成ができるよう、進路ガイダンスをはじめ、業界研究講座、学内企業説明会、筆記試験対策プログラム、面接対策講座、マナー講座などを計画的に行ってています。9月に開催される「父母の集い」では、例年、保護者を対象とした就職説明会や相談会を実施しています。

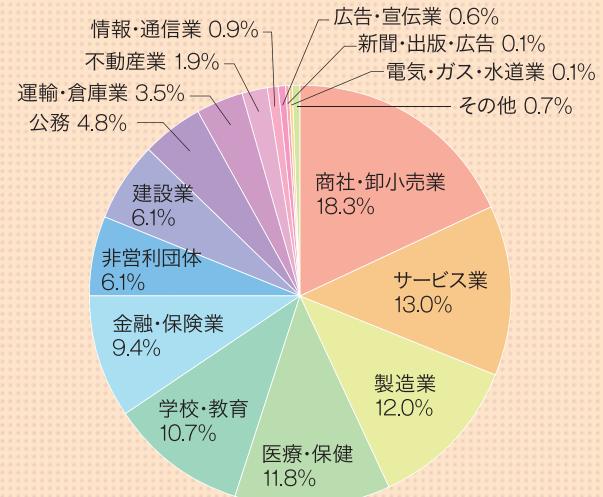
詳しくは、P.17「イベントのお知らせ」をご覧ください。

なお、平成27年度卒業生の就職内定率（内定者／就職希望者）は、98.7%でした。

職種別就職状況



業種別就職状況



主な就職先一覧

※各学部50音別、「株式会社」等は省略しています。

生活科学部

管理栄養学科
愛知北農業協同組合
愛知県教員（家庭）
愛知県厚生農業協同組合連合会
江南厚生病院
愛知県厚生農業協同組合連合会
豊田厚生病院
愛知信州病院
岐阜市（栄養士）
岐阜大学医学部附属病院
グリーンハウス
公立学校共済組合 東海中央病院
さいたま市教員（栄養）
索水会
セブン-イレブン・ジャパン
全日本空輸
デンソー
トカソ
トヨタ自動車トヨタ記念病院
豊橋商工会議所
長野県厚生農業協同組合連合会
富士見高原病院
名古屋エーケータリング
名古屋港湾福利厚生協会
臨港病院
日本食品分析センター
日本ゼネラルフード
フジバングループ本社
三重県講師（栄養）
三井物産プラスチック
明治
ヤマザキマザック
大和産業
吉野石膏
リンナイ

生活環境デザイン学科

一条工務店
イッセイ ミヤケ
大垣共立銀行
岐阜フットボールクラブ
群馬県教員（家庭）
宇仁織維
ジェイアール東海不動産
ジュン・アシダ
松竹衣装
住友林業ホームテック
第三銀行
大和ハウス工業
高砂熱学工業
知多信用金庫
津島市（建築）
デザインアーカ
東海市
トヨタすまいのライフ
名古屋市教員（家庭）
パナソニック
ホームエンジニアリング
前田建設工業
南医療生活協同組合
リンク・セオリー・ジャパン
ワールドストアーバートナーズ
ANA中部空港
LIXIL
Advanced Showroom
LVMH
ファッション・グループ・ジャパン

国際コミュニケーション学部

アイシン精機
愛知県教員（国語）
伊勢湾海運
岡谷鋼機
岐阜県教員（英語）
財務省 東京税関
ジェイアール東海ツアーズ
シェイクト
シンガポール航空
全日本空輸
中国国際航空
中国東方航空
デンソー
東海理化電機製作所
トヨタエンタプライズ
豊田市
トヨタ自動車
日通商事

人間関係学部

アイシン・エィ・ダブリュ
愛知県精機
愛知県厚生事業団
愛知県心身障害者
支援協会
愛知県自働車
いちい信用金庫
大垣共立銀行
川北電気工業
公立西知多総合病院
静岡県（警察職員）
十六銀行
昭和産業
新日鐵住金
高岡市身体障害者
福祉会
東ソーリー
トヨーキッチンスタイル
トヨタエンタプライズ

文化情報学部

あいおいニッセイ
同和損害保険
アイシン・エイ・ダブリュ
愛知製鋼
キャッシュネットワーク
ケーブルテレビ可児
興和
シェイクト
新日鐵住金
全日本空輸
第三銀行
灘定名古屋
タキヨー
中国国際航空
中部ケーブルネットワーク
中部国際空港旅客サービス
東海理化電機製作所
トヨタエンタプライズ
豊田市

現代マネジメント学部

あいおいニッセイ
同和損害保険
アイガ
アイカ工業
アイシン開発
アイシン精機
愛知銀行
愛知県（警察官）
半田市医師会
健康管理センター
藤田学園
三井住友銀行
三菱東京UFJ銀行
みよし市
大和産業

教育学部

豊田自動織機
トヨタ情報システム愛知
名古屋銀行
名古屋市
名古屋東通企画
三重県教員
三井住友銀行
三菱東京UFJ銀行
豊通物流
ANA中部空港
灘定名古屋
JTB国内旅行企画
NOK
中国国際航空
中部ケーブルネットワーク
中部国際空港旅客サービス
東海理化電機製作所
トヨタエンタプライズ
豊田市

看護学部

東京大学医学部附属病院
愛知県がんセンター中央病院
愛知県厚生農業協同組合連合会
安城更生病院
愛知県厚生農業協同組合連合会
海南病院
愛知県厚生農業協同組合連合会
江南厚生病院
愛知県厚生農業協同組合連合会
豊田厚生病院
稻沢市民病院
大垣市民病院
神奈川県こども医療センター
岐阜大学医学部附属病院
宏潤会 大同病院
国立病院機構 東名古屋病院
静岡県立病院機構
静岡県立総合病院
東海旅客鉄道
名古屋セントラル病院

就活生突撃レポート



生活環境デザイン学科 4年

小西 明香里さん



大学3年の夏にデザイン会社のインターンシップに参加しました。そこで仕事を、自分がイメージしていたものとは異なり、驚きの連続ばかりで、働くことの大変さを目の当たりにしました。自分はどんな社会人になりたいのか、何をやりがいとして働きたいのかと、就職について見直す良い機会となりました。

キャリア支援課主催の就職活動講座にも積極的に参加しました。マナー講座での立ち居振る舞いやグループディスカッションでの自分の役割、グループ面接での発言や聞く姿勢など、自分ひとりでは学ぶことのできないプログラムは、大変勉強になりました。

大変なこと、苦しいものもありましたが、友人と支えあいながら全力で取り組むことで充実した就職活動となりました。私の経験が皆さんの参考になればうれしいです。

就活生の1週間に密着!

月

キャリア支援課の面談
朝から面談の予約を取ります。就職活動の期間中は、午前11時には予約が埋まってしまうこともあるので、体調管理をしながら、早起きをして予約し、エントリーシートの添削や面接練習をしていました。

火

合同企業説明会に参加
マイナビやリクナビ主催の合同説明会は、多くの企業が参加するので、事前に企業による講演の席を予約し、どの企業の説明を聞くかなどの目星をつけ、多くの人が混雑する中でもスムーズに回れるよう心がけました。

水

企業研究のためミュージアムへ
志望度の高い会社へは、その歴史や取り組みを展示しているミュージアムや記念館に足を運び企業研究しました。志望動機の内容が深まるなど、自分の自信にも繋がりました。

木

ゼミ卒業設計のミーティング
週に1度、卒業設計の進行状況を確認するためゼミの集まりがあります。大学4年間で取り組む最後の作品なので、就職活動だけでなく、卒業設計にも力を入れています。

金

会社説明会に参加
企業が独自に開く説明会にも積極的に参加しました。説明会に行く前に、社員の方に聞きたいことをリストにまとめて質問し、疑問が残らないようにしました。帰宅後は、その日の感想をまとめて復習をしました。

土

エントリーシートの作成
複数の企業にエントリーする中で、それぞれの会社に熟意のこもったエントリーシートを作成するよう心がけました。

日

先輩とご飯
社会人の先輩に、就職活動のアドバイスをいただきました。来年の自分はどうなっているのだろうと将来を見つめ直す機会としても有意義でした。

私の「キャリア支援課」利用法

初めての就職活動はとても不安で、何から手をつければいいのかわからず、キャリア支援課の皆さんには、一からサポートしていただきました。自己分析のやり方やエントリーシートの書き方、面接の練習など、自分ではわからない企業側の目標で意見をいただき、家ではその復習をするという繰り返しでした。キャリア支援課に通った日々が、自分を成長させてくれたと思っています。就職活動中にどうすればいいかわからなくなったら時は、ひとりで抱え込まずに、ぜひキャリア支援課に足を運んで相談してください。

やっておいてよかった!

やっておけばよかった!

■エントリーシートのネタ集め

「学生時代に頑張ったこと」のエピソードを5つ挙げて、それぞれ500字の文章を事前に作成していました。その文章をもとにエントリーシートを作成することで、時間短縮につながりました。

■SPIなどの試験勉強

就職活動が始まると、勉強する時間の確保が難しいので、早めに対策しておくことをお勧めします。

後輩へのアドバイス

これまで自分が頑張ってきたことや成長した出来事を記録しておいてください。それが企業へのPRや今後の自分の励みとして必ず生かされます。また、普段から新聞やニュースアプリを身近なものにし、経済や外交といった知識を深めておくと良いと思います。

3年生へのアドバイスとして、名古屋で働きたい、キャリアウーマンとして海外で活躍したいなど、何でもいいので、「仕事に対する自分の軸」となるものをしっかりと持ってほしいです。その軸さえぶれなければ、就職活動で迷うことや挫折することがあっても乗り越えることができると思います。皆さんの将来を応援しています。

就活 MY POINT

自分を責めずに前向きに

面接結果がお祈りメール(不合格通知)だった時はとても落ち込みました。しかし、ここで自分はダメな人間だとは思わず、「この会社に縁がなかったんだ。他に自分に合う会社がある」と前向きに考えました。

友達が支え

体力的にも精神的にも大変な時、頑張っている友達の姿を見て、自分も頑張ろうと励されました。



カフェ巡り

息抜きとしてカフェに出かけ、適度に休息をとりました。頭をリセットすることで、集中して就職活動に取り組めたと思います。



社会連携センター

社会連携センターでは、学生の皆さんの資格取得を応援する「キャリアアップ講座」を用意しています。
情報収集、ご相談だけでも大歓迎です。

梶山オープンカレッジ

在学生の キャリアアップに

梶山オープンカレッジは年間100講座以上
各講座の詳細は、「梶山オープンカレッジ冊子」または「Webサイト（「梶山オープンカレッジ」で検索）」をご覧ください。

TOEIC®テスト対策

この講座では、TOEIC®スコアアップのために必要なスキルのみでなく、口頭練習を通してスコア同等の会話力を身につけることをめざします。レベルチェックテストを実施してクラス分けを行いますので、TOEIC®を初めて受ける方から何度か受けた方、スコアに伸び悩んでいる方まで、自分のレベルに合ったクラスで受講できます。

開始日 10/6(木)～ 申込締切日 9/21(水)

受講料 27,800円(教材費込)

就職対策・筆記試験マスター

就職の選考では、面接だけではなく、一般教養試験などを通じて社会人として最低限必要な学力、教養、常識を備えているかが試されます。本講座は、さまざまな就職試験に対応できる一般常識力を養成します。特に多くの学生が苦手とする「数学」は、基礎から確実な理解を目指し、SPI3対策も行います。

開始日 9/29(木)～ 申込締切日 9/13(火)

受講料 30,300円

秘書検定準1級対策

秘書検定2級の復習から始め、授業と毎回のテスト、宿題で合格へと導きます。筆記講座最終日から試験日までの質問には、電話やメールで指導します。全国合格率は30%前後ですが、この講座では、70%前後が合格。面接講座は、就職試験にも役立つと大好評です。さらに合格者には、報奨金5,000円が贈られます。※

※合格報奨金：指定の講座を受講し、その年度内に資格試験に合格し、申請すると、一定額がキャッシュバックされる制度

開始日 10/4(火)～ 申込締切日 9/15(木)

受講料 28,400円(教材費別)

自分を素敵に変えるための 就職対策

就職活動のノウハウだけでなく、本音や裏話、就職後も使えるコミュニケーションスキルをレクチャーします。ワークショップ形式で実力を身につける講座です。実力がつけば、就職活動に怖いものはなし！履歴書の添削や個別相談も無料で行いますので、安心して志望企業にアプローチできます。

開始日 9/16(金)～ 申込締切日 9/1(木)

受講料 21,000円

メンタルヘルス・マネジメント 検定試験III種・II種対策

働く人にとって不可欠なメンタルに関する資格を取りたいとお考えの方に最適な資格です。

III種【セルフケアコース】：組織における従業員自らのメンタルヘルス対策の推進

II種【ラインケアコース】：部門内、上司としての部下のメンタルヘルス対策の推進

募集

春季ヨーロッパ研修旅行

このプログラムは、企画・主催を旅行代理店が行い、社会連携センターが参加者募集について協力する協賛事業です。在学生ならどなたでも参加可能ですが。(内容は予定中のものであり、情勢により今後変更することもあります。)

プログラムのメリット

- ★世界遺産
- ★郷土料理
- ★名物スイーツ
- ★自由行動あり
- ★大学教員同行
- ★女性添乗員同行
- ★オンライン旅日記で旅行の様子を添乗員がレポート

訪問国

イタリア・オーストリア・スイス・ドイツ・フランス・ハンガリー・チェコ・スロバキア 8ヶ国

実施期間

平成29年2月中旬～3月上旬で20日間

参加費用

40万円程度

主催代理店

日通旅行株式会社名古屋支店

募集説明会

平成28年10月に開催予定

詳細は、8月中旬にご案内します。

質問のみ
でもOK！

社会連携センター
(星が丘キャンパス
学園センター5階)
にお越しください。

Study Abroad

留学体験レポート

留学先



ニューヨーク市立大学リーマン校(アメリカ)

留学期間 ▶ 平成26年8月～平成27年6月

国際言語コミュニケーション学科3年

竹内 あやさん

高校1年生の時に、ニュージーランドに留学した経験を生かして、海外の大学学部課程で学びたいと考えていました。ニューヨーク市立大学リーマン校への交換留学プログラムの募集を見たときは、迷わず応募しました。留学先がニューヨークということで、多少の不安もありましたが、初めての留学先であったニュージーランドとは、また違った環境で生活できることに魅力を感じ、留学を決意しました。

リーマン校への交換留学プログラムとしては、第1期生だったこともあり、さまざまな準備に追われましたが、教授や友人の体験談を聞くことで、心の準備は十分にできていたと思います。また、留学の手続きは、旅行会社などに頼らず、ほぼ自分で行ったので、自立への第一歩になったと思います。

リーマン校では、週3日が授業日で、4日が休日というスケジュールでした。教授が一方的に話して、学生が聞くという日本の講義スタイルとは違い、学生が積極的に”参加”する授業は、とても新鮮で楽しかったです。しかし、留学生のための授業ではないので、ゆっくり話をするとか、単語の解説などではなく、100%理解することは不可能でした。わからないことがあれば、教授に直接質問をしたり、メールを送り、授業の予習や復習、課題に追われる毎日でした。

休日は、他の留学生と食事に行ったり、映画を見たり、マーケットに行きました。特

に印象に残っているのは、彼らとの会話です。他愛のない会話から、お互いの国の政治観や宗教観など深い話もしました。また、ホームパーティーや、Thanksgiving Dayといった祝日のディナーにも誘ってもらい、一般的に想像するようなアメリカの文化を体験できたことも大切な思い出です。

何事も全力で取り組んだ1年だったので、とても充実した留学生活を過ごせたと思います。現在は、アメリカの大学院への進学を目指しています。将来的には、NPO関連の仕事に就き、男女差別をなくす活動ができたらと考えています。

～留学を希望するみなさんへ～

留学すれば、英語が話せるようになるというのは、大きな間違いです。あくまで本人次第。自分が目指すものは何かを考えることが大切です。留学は語学を学ぶだけでなく、自分の肌で感じるすばらしい経験がたくさん待っていると思います。その上で、留学のタイミングや、行き先、意義を予めしっかりと考えておくことが、有意義な留学生活を送るカギになると思います。



夏は観光客でいっぱいの
ブルックリンブリッジも真冬に行けば、
すべて独り占めできる
ベストショットが撮れます！



1年間、大変お世話になった
Richard Blot教授。
帰国した今でも、
1ヶ月に1度は
Skypeで連絡を取り合っています。



年に1度の
The International Day。
留学生は、それぞれ
自分の国のですで大活躍。



現地の女の子も留学生の
女の子と一緒に女子会♪
会話の内容に国境なしの
Girl's Talkは大盛り上がり。



友達が祝ってくれた私の
サプライズバースデー
パーティー。
最高の友達、
最高の思い出！

タイのスリパトゥム大学と学生交換協定を締結

平成27年10月30日(金)、本学はタイ王国のスリパトゥム大学(Sripatum University)と学生交換に関する協定を締結しました。同大学は、約25,000名の学生が在籍するタイ王国において最も伝統的で、格式・由緒ある私立大学のひとつであり、11学部(41学科)および大学院(17修士課程・6博士課程)を設置しています。全学部学科対象の交換留学プログラムの研修先として加わることで、本学学生が海外の大学で学ぶ機会が一層増えることが期待されます。

**病気や症状はもちろん
その人らしさを大切に
援助を進めています。**

仕事に欠かせないのは患者さんへの愛情と興味

臨床心理士として、精神科病院の司法病棟で仕事をしています。

業務は、個人面談や心理検査、病棟内プログラム司会、地域との連携についての会議や調整、アルコール・薬物乱用防止プログラム講師など。臨床心理士というと面談室で仕事をするイメージが強いかも知れませんが、院外で行う業務も意外と多いですね。院内で担当する患者さんは、代から代まで、年齢も状態もさまざま。

同じ病気でも症状はそれぞれ違いますし、それ以前に性格やこれまで生きてきた人生も一人ひとり異なりますから、面談では、病状はもちろんですが患者さんの個性にも注目します。心掛けているのは、「この病気だからこうだらう」という先入観を捨て、一人ひとりの患者さんに愛情と興味を持って接すること。その人が何に困り、何を幸せと感じ、どうすればスムーズに社会復帰できるのかを同じ目線に立って一緒に考えていきます。悩みながらも少しずつ前進もうとする患者さんは「生きる力」に溢れていて、それを間近で見られるのが仕事の何よりのやりがいです。

臨床心理士 木村 紗彩さん

OG INTERVIEW

**患者さんの心の声に耳を傾けながら
人の“生きる力”を日々感じています。**

大学・大学院では、発達障害を研究

父が精神科医だったこともあり、臨床心理士に憧れて心理学科に進みました。学部生時代に所属したのは発達障害を研究するゼミ。担当の李敏子教授はとてもエネルギッシュな方で、ただ症例や援助法を学ぶのではなく、それについてどう思うか、必ず意見を求められました。考えがまとまらず上手く伝えられないと、「あなたはボキヤ貧ね!」なんて叱咤激励されたりして(笑)。でも今はそのおかげで、患者さんはもちろん連携するさまざまな人に自ら働きかけ、協力を得ることができます。またゼミの活動では、ある少女との出会いもありました。小学4年生のその子は、発達障害に加え口の病気も患っていましたが、一生懸命練習して私の名前を呼んでくれたり、鉄棒の逆上がりを見せてくれて。その時、人間の

MUST ITEM

バインダー

患者さんの情報や心理検査の用紙がまとめられています。患者さんと面談する時、内容を図式化し、確認しながら進めることも多いんですよ。



手帳

面談や会議のスケジュールのほか、患者さんから“いい言葉”を聞いた時、忘れないようにメモします。

PHS

医師や看護師との連絡や、患者さんの緊急時にもすぐに対応できるよう、肌身離さず携帯しています。

ADVICE



学生時代に、将来につながる専門知識を身につけるのはもちろん大切。でも専攻とは直接関係ないことにも、ぜひ挑戦して欲しいと思います。私は、大学2年の時に友達に誘われ、オープンカレッジで英会話を勉強したのですが、それがとても面白くて。海外への興味が広がり、大学主催のヨーロッパ研修には、3年と4年の2年連続で参加しました。ニュースで見ていた海外情勢や移民問題が「こういうことか!」と実感できたり、培った英語力は今、外国人の患者さんとのコミュニケーションに一役買ってくれています。

人生、何が役に立つか分かりません。自分の幅や可能性を広げるために、少しでも興味を持ったら、まずはやってみましょう!



心理学科のみんなと履修科目について考えているところです。大学生になり、希望に満ちあふれました。
(一番左が学生時代の木村さん)



静かで穏やか、という一般的なイメージとは異なり、患者さんとのカウンセリングでは気さくな雰囲気やユーモアも大切にしています。

PROFILE

木村 紗彩さん Saaya Kimura

人間関係学部心理学科2005年3月卒
稲山女子大学大学院 人間関係学専攻
[臨床心理学領域] 2007年3月卒
独立行政法人国立病院機構 東尾張病院勤務



「生きる力」の底知れないパワーに触れ、これを一生の仕事にしようと、大学院でも研究を続けました。

私が患者さんの援助で心掛けているのは「机上の空論」にならないこと。いくら有用とされている方法でも、患者さんが受け入れられない内容なら勧めても意味がないからです。もちろん、援助する側の人間性やスタンスも大切。実はそれを教えてくれたのは、中2の時の担任の先生でした。当時、校舎のエレベーターは教職員専用で生徒の利用は禁止。でも、その先生は「自分がしないことを生徒にやれとは言えない」と決してエレベータを使いませんでした。颯爽と階段を上る姿、何よりその考え方が素敵で、今でも私の理想の女性像です。仕事では、患者さんに「人と話す時は笑顔でね!」など、社会復帰後の生活のアドバイスも行うので、まずは自分がお手本になります。肝に銘じています。「あの先生が言うのならやってみるか」。そんな存在になれるよう、今後も努力したいと思います。

INFORMATION BOARD

平成28年度科学研究費取得状況

平成28年度の文部科学省 科学研究費助成事業において、本学では12名の教員の研究課題が新規採択されました。 (■ 新規採択)

学部	研究種目	研究課題
生 活 科 学 部	基盤研究(C)	EBNIに基づくロコモティシンドローム予防のライフスタイル変容教育効果の検討(大木 和子)
	基盤研究(C)	食後脂質代謝に対する希少糖ブシコースの効果に関する研究(内藤 通孝)
	基盤研究(C)	老化関連分泌表現型(SASP)メカニズム解明とSASP抑制性食品由来分子の同定(本山 昇)
	基盤研究(C)	圧縮木材の変位回復を活用した接合部および面格子壁の開発と経年劣化の評価(清水 秀丸)
国際 コミュニケーション学部	挑戦的萌芽研究	患児に付き添う家族のストレスと病棟内の生活空間に関する研究(阿部 順子)
	基盤研究(C)	ハワイにおける「新一世」日本人の「居住空間」—国際移動とジェンダーの視点から—(影山 穂波)
	基盤研究(C)	「語り」を取り入れた看護ケアの社会学的研究(塚田 守)
	基盤研究(C)	現代カナダ西海岸文學:「多文化主義」、「人種主義」、「植民地主義」のポリティクス(戸田 由紀子)
人間関係学部	基盤研究(C)	1970年代以降の日本の大衆音楽における「ニューミュージック」に関する総合的研究(広瀬 正浩)
	基盤研究(C)	英国国立劇場構想の形成過程における「國家」の概念(藤岡 阿由未)
	若手研究(B)	Negotiation Strategies in cross-cultural communication(池 沙弥)
	若手研究(B)	中世漢字片仮名交じり文における小字仮名を中心とした書記史的研究(村井 宏栄)
文化情報学部	基盤研究(A)	遺伝・形態学的手法を利用したアフリカ産オナガザル科靈長類の採食戦略の解明(五百部 裕)
	基盤研究(C)	女性のキャリア形成の変容—ノンエリート層に焦点をあてて—(小倉 祥子)
	基盤研究(C)	現代韓国社会における「死の医療化」—医療化と脱医療化の相克—(株本 千鶴)
	基盤研究(C)	詩論構築者としてのチャールズ・オルソン(平野 順雄)
現代 マネジメント学部	基盤研究(C)	教員と生徒のレジエンス向上によるストレス耐性強化を目指した授業システムの構築(中野 有美)
	若手研究(B)	フリースクール運動における多様性の包摂の知識・技能の形成過程(佐川 佳之)
	若手研究(B)	幼児期・児童期における自他の心の理解の発達(溝川 蓼)
	基盤研究(C)	東海地域近世・近代能楽資料の収集・整理とアーカイブ化(飯塚 恵理人)
教育学部	基盤研究(C)	アジア新興国の大都市郊外における変貌と再編に関する地域的研究(季 増民)
	基盤研究(C)	情報端末に依存しないオブジェクト指向プログラミング言語の構成主義的学習環境の開発(鳥居 隆司)
	基盤研究(C)	韓国の大文化主義政策と言語政策・外国语教育の関連・展望の研究(樋口 謙一郎)
	基盤研究(C)	「アジア英語留学」の動態と展望:日本の英語教育への示唆とインパクトの検討(フィラム ベトルシャック)
看護学部	若手研究(B)	インターネット管理方式実現に向けた複数組織ネットワーク群の新規管理手法の確立(小田切 和也)
	若手研究(B)	東アジアにおける明王図像の形成と変容に関する研究(見田 隆鑑)
	基盤研究(C)	IFRS導入が企業の業績評価に与える影響に関する理論的・実証的研究(星野 優太)
	挑戦的萌芽研究	日本の大学生の「留学離れ」の再検討と現状打開に向けた研究と提言の試み(山澄 亨)
	若手研究(B)	不公正概念の理論的基礎:消費者による選択肢確保をめぐる競争の観點からの比較法研究(井畠 陽平)
	若手研究(B)	組織構造形成、変革、制度化のメカニズム:海外子会社と本国本社の相互作用を題材に(中本 鷺市)
	基盤研究(B)	数学リテラシーを育成する教員養成系数学教育の教授法開発とその理論化の研究(浪川 幸彦)
	基盤研究(C)	美術教育による自然観構築の段階—表現内容の質的・量的な相互通析からの検証—(磯部 錦司)
	基盤研究(C)	基礎的な授業技術習得のための示範授業ビデオの制作(坂本 徳彌)
	基盤研究(C)	地域の水と命の環を学ぶ科学教材の開発:東海丘陵の湧水湿地と生物多様性(野崎 健太郎)
	基盤研究(C)	デューイの反省的美的探究教育理論から見た実験室学校における教育実践の現代的意義(早川 操)
	基盤研究(C)	ドキュメンテーションの手法を用いた生徒会活動と学校の活性化に関する研究(山田 賢紀)
	基盤研究(C)	音楽科における(共通事項)の学習内容の段階を明示したモデルカリキュラム開発(山中文)
	学術図書	音楽科における教育内容論の成立と展開に関する研究(山中文)
	基盤研究(C)	セレウス芽胞の病衣・リネン汚染による院内感染の防止対策(石原 由華)
	基盤研究(C)	睡眠に対する介入による抑うつ発症リスクの低減に及ぼす効果の検証(西谷 直子)
	基盤研究(C)	過重労働に関わる新しい心血管マルチバイオマーカーの検索およびその検証的統計研究(平井 真理)
	挑戦的萌芽研究	術後誤嚥性肺炎予防プログラムの構築に向けた生活習慣と口腔環境に関する基礎的研究(竹井 留美)
	挑戦的萌芽研究	新卒看護師のストレス対処能力(SOC)を活性化するストレス緩和プログラムの開発(中島 文子)
	若手研究(B)	若年成人女性における精神的健康とやせ体型および体重減少との関連に関する研究(西田 友子)
	若手研究(B)	慢性疾患患者の服薬行動に関する発達段階別アセスメントシートの開発(安本 韶也)
	若手研究(B)	認知症高齢者の行動・心理症状改善に向けたアクションリサーチ(池侯 志帆)
	若手研究(B)	看護介入における、より簡便で実用的なタバコ渴望感尺度の開発と妥当性の検討(谷口 千枝)

イベントのお知らせ

第55回梧桐祭 今年のテーマは「Revolution」

【日時】10月15日(土)・16日(日) ※14日(金)は、在学生限定の「前夜祭」
【場所】星が丘キャンパス

第12回「梧桐山ホームカミングデイ」

【日時】10月15日(土)10:00～12:30
【場所】星が丘キャンパス
【プログラム】(1)卒業生による講演
講師:吉澤 みやこ氏(文学部卒)
三宅 真依氏(教育学部卒)
(2)学部交流会(ティーパーティー)
(3)歴史文化館見学・図書館公開など
【問い合わせ】総務課 TEL:052-781-4317

平成28年度「父母の集い」

【日時】9月24日(土)9:30～14:30
【場所】星が丘キャンパス
【プログラム】(1)大学の現状報告
(2)就職説明会
(3)講演会 講師:言語学者 金田一 秀穂氏
(4)レセプション
(5)保護者相談会
【問い合わせ】総務課 TEL:052-781-4317

学生表彰

平成27年度特別活動奨励学生表彰

3月9日、研究活動、文化・芸術活動、スポーツ活動、社会貢献活動など顕著な功績を残した学生を各学部から1名ずつ選出し、特別活動奨励学生として称え、表彰式を行いました。



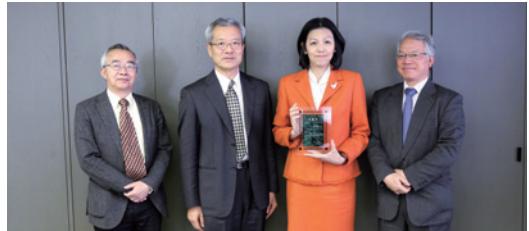
平成28年度学業優秀学生表彰

6月22日、2年次生から4年次生までの在学生で、前年度の定期試験において優秀な成績を修めた学生218名が選出され、各学科の代表者者が森棟学長より表彰状を受け取りました。



ベストティーチャー賞受賞

本学の教員の意欲向上と大学教育の活性化を図ることを目的に、顕著な成果をあげた教員に対して、その功績を表彰する「ベストティーチャー賞」。平成27年度は、メディア情報学科の脇田泰子准教授が受賞しました。



Event Diary

9 September

- 1日(木) 前期試験成績発表
- 3日(土) 前期追・再試験(～9日)
- 5日(月) オープンカレッジ後期講座開始
- 17日(土) 前期追・再試験成績発表
- 20日(火) 修士学位記授与式
- 大学院入学式
- 21日(水) 後期授業開始
- 24日(土) 父母の集い
- 29日(木) 後期履修訂正締切

10 October

- 14日(金) 第55回大学祭(～16日)
- 15日(土) 桜山ホームカミングデイ

11 November

- 5日(土) 大学振興会社会見学
- 12日(土) 秘書検定試験(学内実施)

12 December

- 10日(土) TOEIC IPテスト(学内実施)
- 27日(火) 冬季休業(～1月4日)

1 January

- 5日(木) 後期授業再開
- 25日(水) 後期定期試験(～31日)

2 February

- 13日(月) 後期試験成績発表
- 16日(木) 後期追・再試験(～22日)
- 中旬 社会連携センター協賛企画「春季ヨーロッパ研修旅行」

3 March

- 未定 学内企業説明会

FORTUNE

エキケンの手相占い



相談者
教育学部4年
Kさん



Kさんの手相

手相は自分の利き手で診断してください。

INFORMATION

秋にはいろんな大学祭に出店します。もちろん桜大祭にも出店します。大学祭では手相をはじめ、タロット占いや易占いなどもしているので、興味のある方はぜひ遊びに来てください。

[相談1] 教師になりたいのですが、教師に向いていますか？

教育学部に通うKさん、将来教師になりたいということで、教師に向いているかどうか気になるということでした。Kさんの知能線を見ると、①のように、生命線と知能線がくっついており、慎重なタイプと言えます。常識的な判断ができ、行動と思考のバランスがよく順応力が高いため、どんなお仕事でも対応できるタイプでしょう。また、気配りができ、教育・指導も子どもに気を配りながらできるようです。ただ、冷静すぎる面もあるため、子どもの前では明るく振る舞ったり、少しの演技も必要になってくると言えます。

また、②のように、Kさんの知能線は横に向かっており、現実的に物事を捉え、実行していくタイプと言えます。就職活動の中で、自分の人柄についても知りたいというKさん。Kさんの人柄は手の硬さから見ると、手は柔らかいで、考え方にも柔軟性があり、また環境適応能力もあり環境が変わっても周りの人と上手くやっていけるタイプだと言えます。就職活動にもこの人柄を生かしていけるでしょう。アドバイスとしては、Kさんは人見知りで面接が苦手なタイプと言えるため、克服していくと良いでしょう。

[相談2] 将来、何歳で結婚できるか、何人子どもができるか知りたいです。

Kさんの結婚線を見ると、⑤のように、28歳、34歳に結婚線が入っています。28歳の結婚線が一番濃く、この時期が結婚しやすいでしょう。また、この線の上に小さく線が入っています。これは、再会の相です。昔恋人だった人の再会もあり得るかもしれません。ですが、手相は宿命ではなく、運命の流れる傾向を示します。自分の力でぜひ素敵なおを見つけてください！

また、アドバイスとしては、③のように、手首線が薄いので、Kさんは出産には少々難ありと言えるため、出産適齢期に出産したほうが良いでしょう。

ちなみに、④のように、運命線が生命線の中から出ているので、実家の影響を受ける婿養子タイプでしょう。

未来は決まったものではありません。自分次第で変わるものです！

相談者募集中。希望者はkouhou@sugiyama-u.ac.jpまで。

(占い著述: 第28期部長 阿部 麻菜 編集: 顧問 加藤 主税教授)



MY BEST

「お気に入り」との出会いは、人の出会い。

専門分野は計量経済学で、平成24年に紫綬褒章を受章。幼い頃から運動が得意で、中学から大学2年までバレーボールに打ち込む。アクティブでのめり込むタイプ。負けず嫌いで、テニス、スキー、バドミントンなど、さまざまなスポーツに挑戦。現在のマイブームは、山登り。

「お気に入り」のスポーツを通じて、人の出会いを大切にしています。スポーツの良さは、実力で上下関係が決まるところ。社会的に偉いとか関係なく、勝負の世界で、実力があるかどうか。いろいろなことを気にせず、人付き合いできるところが魅力です。学生のみなさんも、物怖じせず、さまざまなことに参加して、自分の趣味を見つけてほしい。もちろん、スポーツもオススメです。クラブ活動に参加してみても良い。気分転換やストレス解消になると思いますよ。

Best 1

スキー



社会人になってからスキーに熱中し、子どもたちにも教え、家族で楽しみました。今でも毎年滑りに出かけています。写真は、今年2月に、桐山中高の先生たちと岐阜県高山市にある「ほおのき平スキー場」に出かけた時の1枚です。

Best 2

バドミントン



桐高の齊藤先生とペアを組み、高校バドミントン部のエースと戦った時の1枚です。京都大学に勤めていた頃、職員対抗バドミントン大会への参加がきっかけで、バドミントンにのめり込みました。京大チームとして、実業団の試合に参加するほど頑張りました。

Best 3

山登り



今年3月に、山登りが得意な家内と撮った藤原岳での1枚です。長谷川淳基先生に教わった猿投山で持久力を鍛え、現在は、鈴鹿山脈、特に、三重県内の1,000メートル級の山を制覇することが目標です。天気の良い日の気分転換として山登りは最高で、帰りに温泉に立ち寄るのも至福の時です。

つぶやき投稿コーナー スギッター

【投稿先】

次号のテーマ「新年度に挑戦したいこと」
kouhou@sugiyama-u.ac.jp
広報課まで

今号のテーマ

「桐大のココが好き！」

桜、紅葉が綺麗
N.Tさん

教授が個性的
A.Yさん

学食が美味しい
A.Sさん B.Kさん

旅行代理店がある
B.Kさん

PCが
自由に使える
H.Kさん

学部が多い
T.Tさん

編集後記

本号の特集は、「社会連携」がテーマである。私の講義では、高齢者の看護において「医療・保健・福祉・看護における協働と多職種との連携」そして「地域との連携」を重点としている。平成26年度の高齢者人口は過去最高の3300万人を超える(全人口の26%を占める)これからの高齢者を「誰が、どのように支えるか」が問われているからである。地域社会の中で、医療や介護などのように関わり、暮らしを守り続けられるか、高齢者をしっかりとサポートする体制は、残念ながら我が国は試行錯誤の段階である。頼みの綱は、やはり人である。マンパワーである。マンパワーのタグなのである。マンパワーの協働と連携が我が国の高齢社会を支えていく。そこで学生たちに伝えたい。「学問をすることの意味。そのために、自分の未来はある」と。(S・K)